

回答票

業務名：「京都マラソン2027」京都マラソンの更なる魅力向上業務

No.	質問	回答
1	6月9日のプレゼンテーション実施について対面または、オンラインが想定されますが、どちらの方法となりますでしょうか？	対面実施を前提としております。オンラインでも可能です。
2	実施要項「5. 参加資格（1）カ 過去10年間に類似業務（※）実績があること。※対象者の選定、意見聴取の会議、意見を集約したうえでの取りまとめ」とあり、仕様書「5 委託内容（2）ファンミーティングの開催（7～9月頃）」（以下「ファンミーティング」は、仕様書及び実施要項の「10 選考方法【評価基準】」に出てくる。「ファンミーティング」に関する業務の具体的な内容は、「対象者の選定、意見聴取の会議、意見を集約したうえでの取りまとめ」という業務のことと考えてよいか。	「取りまとめ後の具体策の提案」も実績に含めてください。
3	予定額は税込300万円とありますが、会場費・参加者謝礼・参加者交通費・スタッフ交通費・オンラインツール費・録音/文字起こし費などの実費は、委託費に『含む』想定でしょうか。含まない場合、委員会負担の範囲を教えてください。	全て含まれます。
4	見積書は『委託内容（1）～（3）』の内訳が分かるもの、とありますが、内訳の粒度（例：人件費、会場費、印刷費、交通費等の区分）に指定はありますか。	特に指定はありません。
5	ファン抽出にあたり、過去の参加者（ランナー）・応援者・ボランティアの連絡先リスト、または広報配信基盤（メール配信、SNS、公式サイト等）は委員会から提供可能でしょうか。	「ランナー」「ボランティア」はリストを提供できますが、「応援者」は事務局でもリストがないため提供が困難です。広報配信基盤（メール配信、SNS、公式サイト等）の提供につきましては相談に応じます。
6	ファンは『ランナー・応援者・ボランティア』から12～16名、うち8割が京都市内在住者とあります。選定基準（年齢層、参加歴、居住区の偏り回避等）の追加要件はありますか。	現時点での追加要件はございません。ただし、年齢層の偏りなどをなくし、幅広く対象としてください。
7	選定したファンの最終確定は、受託者の選定結果で確定でしょうか。それとも委員会の承認（面談出席、確認プロセス等）が必要でしょうか。	事前の承認が必要です。詳細は、受託者決定後の協議で確定させることを想定しています。
8	アンケートを実施する場合、想定する回収数や最低限必要な母数（例：何名に配信/何件回収）など、目標値はありますか。	特に定めはございません。ご提案にもつぎ協議を想定しています。
9	『属性ごとに1回以上』のミーティングとありますが、委員会としての想定回数（例：各属性1回＝計3回、各属性2回＝計6回など）の目安はありますか。	各属性につき1回以上、合計3回以上と考えております。
10	1回あたりの想定時間（例：90分、120分）と、当日参加人数の想定はありますか。	ファンから深い意見を聞きとれると想定される時間、人数をご提案いただければ結構です。
11	開催形式は対面、オンライン、ハイブリッドのいずれを想定していますか。また、京都市内開催は『属性ごとに1回以上』とありますが、残り回は市外やオンラインでも可でしょうか。	特に定めはございません。対面を想定していますが、ファンからの深い意見を聞きとれるのであれば、オンライン、ハイブリッドも可能です。
12	会場手配（予約・支払い）および当日の備品（机配置、プロジェクター、ホワイトボード等）は、委員会手配でしょうか、受託者手配でしょうか。または、市役所内会議室など借用させていただくことは可能でしょうか。	受託者手配となります。市役所内会議室の使用は可能ですが、抽選制のため、確約ができません。
13	参加者への謝礼（クオカード等）や交通費支給の方針はありますか。ある場合、支給額の目安と負担主体を教えてください。	特に方針はございません。
14	ミーティングの記録は、録音の可否、逐語（発言録）か要約か、また文字起こしの要否について指定はありますか。	要約と文字起こしでの報告を想定しています。
15	『ロジックツリー等で可視化』とありますが、成果物として“図解（ロジックツリー、マップ等）”をどの程度の完成度で求めますか（例：会議内ホワイトボード写真程度、清書された図解まで）。	ロジックツリー等は、より深い意見を聞きとる手法の一例でありその成果物を求めてはおりません。
16	ミーティングごとの提出物（会議録・概要）は、提出形式（Word/Excel/PDF/様式指定）や記載項目の指定はありますか。	Word、もしくはExcelで提出してください。
17	最終報告書（10/30期限）について、想定ページ数・構成（例：サマリー、属性別分析、施策提案、付録等）の指定や期待レベルはありますか。	ファンのニーズや課題、ファンの行動や感情の傾向、行動につながる動機など2028大会以降のファン施策を具体化するために必要な分析、提案を期待しています。
18	属性別の分析は、どの粒度まで求めますか（例：主要テーマ抽出まで、ペルソナ化、カスタマージャーニー、施策優先順位付けまで）。	2028大会以降のファン施策につなげることを目的としています。その上でどの程度の分析が必要かは提案要素として御理解ください。
19	施策提案は“具体策”とありますが、実行レベル（実施手順、体制、概算費用、スケジュール、KPI案）まで含める必要がありますか。	ファンのニーズや課題、ファンの行動や感情の傾向、行動につながる動機など2028大会以降のファン施策を具体化するために必要な分析、提案を期待しています。
20	委員会との定例打合せの想定回数（例：月1回、工程ごと等）はありますか。また打合せは対面/オンラインの指定はありますか。	回数に定めはありません。必要に応じてと考えております。形式は対面、オンラインどちらでも可能です。
21	最終報告書提出前に、ドラフトレビュー（委員会確認）の回数想定はありますか。	2回程度を想定しています。
22	個人情報の取扱いに関して、委員会が指定するデータ授受方法（例：専用ストレージ、暗号化、メール禁止等）や使用ツールの制約はありますか。	京都市の情報セキュリティ対策基準により専用ストレージ等を指定します。個人情報のメール添付は原則不可です。
23	実施要領に『大会内容や予算変更により委託金額・内容を変更する可能性がある』とあります。追加業務の工数によっては対応できないことも想定されます。委託金額の変更は減額を指すものでしょうか？応札判断に影響を及ぼすためお尋ねします。	未実施の業務につき減額する可能性を示したものです。なお、追加業務が発生した場合は、変更契約を行い増額を行う予定です。
24	プレゼンテーションは『説明15分、質疑20分』とありますが、投影環境（PC持込可否、HDMI等）や資料の追加提出可否はありますか。	PC持込は可能で、HDMIで接続してモニターの使用も可能です。なお、期日後の資料の追加提出は、他企業との公平性の観点から認めておりません。
25	参加資格の『類似業務実績』は『対象者の選定、意見聴取の会議、意見集約の取りまとめ』とあります。実績資料に記載すべき“類似”の判断基準（競技イベント以外も可、オンラインのみ可等）を教えてください。	対象として、競技イベント以外も可、オンラインのみ可ですが、加点対象となるかは個別に審査いたします。
26	『市内企業』評価（5点）の判定は、本店/主たる事務所の所在地ベースでしょうか。JVの場合は代表者で判定でしょうか。	本店/主たる事務所の所在地ベースです。また、JVの場合は主たる業務を担う代表者で判定いたします。